



困難なことにも、笑顔で明るく挑戦しよう

校長 小村 隆典

9/29(木)の第74回運動会では、生徒たちはとても頑張ってくれました。まず**団旗のレベルの高さに驚きました**。これ程美しく迫力ある作品を描くために、どれ程の苦労があったのでしょうか(写真は本校ホームページに掲載されています。)。団旗作成メンバーの皆さん、本当にありがとうございました。

運動会では、真剣な表情や達成感あふれる表情など、生徒たちの素敵な表情をたくさん見ることができ感動的な一日となりました。3年生は学校の顔として、リーダーシップを最大限に発揮してくれました。1・2年生も3年生を支え、楽しく頑張りました。今年の**アピールタイムは全団が見応えがあり、過去最高の素晴らしい出来**でした。



でも全ての団が最初から上手く行っていたわけではなかったと思います。思ったように行かないときでも、みんなで話し合って改善策を出し合い、乗り切ったのではないのでしょうか。誰かが不機嫌な顔をして雰囲気を悪くすることなく、逆に「**この人の笑顔で救われた**」ということが多くあったと思います。

お笑いタレントのみやぞんさんはいつも笑顔で明るく、周囲に元気を与える人です。あるテレビ番組で、インドの秘境で6000段もの階段を登るという企画が放送されていました。周りのスタッフが四苦八苦する中、みやぞんさんは「幸せだな。もっと登りたいな。まだまだ登れる幸せ。**自分の機嫌は自分でとる。**」と言い、笑顔で6000段を登り切りました。また、別の番組でトライアスロンに挑戦した際には、「走っていればつらいときもありますよね。でも、**どうやって『つらい』を『楽しい』に変えるかが勝負**ですよね。」と語っています。



中学校生活では、勉強や部活動、友だちとの関係などで上手く行かないこと、困難なことは当然あると思います。みやぞんさんのように、笑顔で『つらい』を『楽しい』に変えて乗り切りたいですね。でも、なかなか明るく考えることができないときはあるでしょう。人間ですから不機嫌になってしまうこともあると思います。**そんな友だちを見つけたら、笑顔で助けてあげてください。つらいとき、またはつらくなる前に身近な大人、先生に相談しましょう。**

10月は中間テストが、3年生は**第一回統一テストがあり進路に向けた動きが本格化**します。3年生はギアチェンジが必要です。また10月28日には**合唱コンクール**があり、学級全員で団結することが必要です。**10月を「みんなで協力し、笑顔で明るく挑戦する月」**にし、この津幡中学校を「互いに高め合い、支え合う学校」にしていきたいと思います。

